



平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 ウシオ電機株式会社
 コード番号 6925 URL <http://www.ushio.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 菅田 史朗

(氏名) 小林 敦之

TEL 03-3242-1811

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第3四半期 | 85,006 | △11.4 | 4,634 | △53.9 | 6,226 | △44.5 | 4,560 | △5.1 |
| 21年3月期第3四半期 | 95,937 | — | 10,050 | — | 11,224 | — | 4,806 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 34.15 | — |
| 21年3月期第3四半期 | 35.41 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 195,516 | 152,580 | 77.4 | 1,132.62 |
| 21年3月期 | 184,401 | 145,774 | 78.5 | 1,083.63 |

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 151,259百万円 21年3月期 144,720百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | — | — | 20.00 | 20.00 |
| 22年3月期 | — | — | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | — | — | 20.00 | 20.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|-------|------|--------|-----|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 115,000 | △4.8 | 8,500 | △5.2 | 10,000 | 0.1 | 6,000 | 72.3 | 44.93 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 139,628,721株 21年3月期 139,628,721株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 6,081,253株 21年3月期 6,077,502株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 133,548,841株 21年3月期第3四半期 135,733,849株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(注)上記業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は様々な原因により、予想数値とは異なる場合がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、5ページをご参照ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済を顧みますと各種経済対策の効果等により個人消費は持ち直しの傾向が続いているものの、雇用環境は厳しく、デフレ傾向にある物価水準や依然高水準にある設備過剰感など、先行きに不安要因が見受けられます。

米国経済におきましては、政策効果による個人消費の緩やかな持ち直し、住宅着工件数の低水準ながらの持ち直しの動きなどが見られ、先行きの景気は緩やかな回復基調が続くものと見込まれます。しかしながら、一方で失業率が高水準で推移し、雇用の悪化や信用収縮の継続などにより景気低迷が続くリスクが懸念されます。

また、欧州経済におきましても、景気の下げ止まりが見受けられるものの、失業率は高水準で引き続き深刻な状況にあり、一部欧州国での財政悪化による長期金利急上昇のリスクなど、先行きの不透明な状況が続いております。

一方、アジア経済におきましては、中国の内需中心に景気が回復しており、先行きも堅調な傾向が続くと見込まれますが、欧米先進国向けの輸出低迷の継続は本格的な回復が遅れるリスクを内含しております。

このような経済環境のもと、当社グループの関連市場である液晶関連市場では、中国市場が引き続き拡大し、各液晶パネルメーカーの稼働状況は順調に推移しており、今後も拡大が見込まれています。

半導体関連市場では、DRAM等の価格が上昇し、出荷数量や製造ラインの稼働状況は最悪期を脱し、徐々に回復しつつあり、今後の需要の増加が見込まれています。

また、プロジェクト関連市場におきましては、3Dシネマコンテンツのヒット及び配給増加、全世界的なデジタル化の加速により、デジタルシネマプロジェクトの販売が堅調に推移いたしました。

以上のような状況の中、当社グループでは、各種経費の削減、生産性の向上および製造コストの低減をグローバルベースで行なうとともに、経営の迅速化、一体化を目指す事業組織体制の整備など、引続き全グループを挙げて業績の向上に注力してまいりました。

しかしながら、回復過程にあるものの本格的回復には至らず、当3四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は前年同期比11.4%減の850億6百万円、営業利益では前年同期比53.9%減の46億3千4百万円、経常利益では前年同期比44.5%減の62億2千6百万円、四半期純利益では前年同期比5.1%減の45億6千万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次の通りであります。

(光応用製品事業)

管球関連製品におきましては、3D映画の普及効果及び全世界的なデジタル化の加速により、シネマプロジェクト用キセノンランプの売上が引き続き堅調に推移いたしました。一方、液晶・半導体市場向けの露光用UVランプのリリース需要は回復過程にあるものの、前年同期の水準には及ばず減収となりました。

光学装置関連製品におきましては、デジタルシネマプロジェクトの出荷台数が引き続き好調に推移し、映像機器事業が増収となりましたが、液晶・半導体関連製造装置の出荷台数は回復過程にあるものの、前年同期の水準には及ばず減収となりました。

その結果、売上高は、前年同期比11.0%減の832億4千7百万円を計上いたしました。また、営業利益では前年同期比53.8%減の46億円を計上いたしました。

(産業機械およびその他事業)

産業機械関連製品におきましては、射出成形市場及び食品市場の投資需要が回復過程にあるものの、低迷が続く減収となりました。

その結果、売上高は、前年同期比26.0%減の18億8百万円を計上いたしました。また、営業利益では前年同期比67.7%減の3千1百万円を計上いたしました。

所在地別セグメントの業績は、次の通りであります。

（日本）

液晶・半導体関連製造装置需要、露光用UVランプのリプレイス需要が回復過程にあるものの前年同期の水準には及ばず減収となりました。

その結果、売上高は、前年同期比22.9%減の386億9千7百万円を計上いたしました。また、営業損失として7百万円を計上いたしました。

（北米）

デジタルシネマプロジェクトおよび、シネマプロジェクト用キセノンランプの売上増加により増収となりました。

その結果、売上高は、前年同期比14.2%増の376億8千3百万円を計上いたしました。また、営業利益では前年同期比121.7%増の15億3千7百万円を計上いたしました。

（ヨーロッパ）

欧州における主な事業の一つであります一般照明用ランプの需要が低迷いたしました。

その結果、売上高は、前年同期比12.8%減の46億7千1百万円を計上いたしました。また、営業損失として1億1百万円を計上いたしました。

（アジア）

液晶・半導体関連製造装置の需要およびリプレイス需要が回復過程にあるものの、前年同期の水準には及ばず減収となりました。

その結果、売上高は、前年同期比9.6%減の233億7千4百万円を計上いたしました。また、営業利益では前年同期比17.4%減の32億5千万円を計上いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,955億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ111億1千5百万円増加しました。主な増加要因は、「現金及び預金」及び株式市況が回復したことによる「投資有価証券」の評価益による増加であり、主な減少要因は、商量の減少に伴う「商品及び製品」の減少であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、429億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億1千万円増加しました。主な増加要因は、株式市況が回復したことによる「投資有価証券」の評価益の税金部分であります「繰延税金負債」の増加であり、主な減少要因は「賞与引当金」の減少であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,525億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ68億5百万円増加いたしました。主な増加要因は、保有投資有価証券の評価益に伴う「その他有価証券評価差額金」の増加であり、主な減少要因は、「為替換算調整勘定」の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ14億7千1百万円減少し258億5千8百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、120億5百万円の収入となりました。

この主な要因は、税金等調整前四半期純利益を61億2千5百万円計上し、減価償却費44億4千7百万円、たな卸資産の減少額22億9百万円、仕入債務の増加額14億2千7百万円による収入と、受取利息及び受取配当金10億2千8百万円、売上債権の増加額9億8千5百万円、売買目的有価証券運用益6億6千万円の支出によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、112億9千1百万円の支出となりました。

この主な要因は、定期預金の払戻90億3千8百万円、有価証券の売却及び償還による収入24億3千8百万円、短期貸付金の回収4億2千万円の収入と、定期預金の預入172億1千4百万円、有形固定資産の取得30億6千万円、及び事業譲受による支出14億8百万円の支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、18億2千1百万円の支出となりました。

この主な要因は、短期借入金の純増加額4億8千4百万円、長期借入れによる収入4億6千6百万円と、配当金の支払額26億7千4百万円による支出によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績見通しにつきましては、国内経済は、景気の最悪期は脱し、持ち直しの傾向が見られます。しかしながら、中国、アジア地域の需要による輸出は増加しつつも、依然厳しい雇用環境や信用収縮による欧米先進国への輸出の減少が継続し、先行きのリスクが懸念される中、今後の経済環境の本格的回復にはまだ時間を要すると予想されます。

このような情勢下において、当社グループは現在の市場環境に対応すべく、品質を重視した海外生産移管推進ならびに徹底した製造コストの低減、海外販売拠点を含めた販売体制の整備・効率化を進めてまいります。重点事業の柱である「映像・画像事業」「高密度実装事業」「露光事業」を中心として、当社グループの強みである光源・光学技術を最大限活用した最先端分野での研究開発の推進など、生産・販売・開発の全てにわたり諸施策を鋭意推し進め、グループ全体の更なる事業基盤強化を図ってまいります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 33,979 | 28,220 |
| 受取手形及び売掛金 | 28,358 | 27,380 |
| 有価証券 | 7,454 | 6,518 |
| 商品及び製品 | 15,843 | 16,446 |
| 仕掛品 | 5,777 | 5,357 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,678 | 6,989 |
| 繰延税金資産 | 3,068 | 3,109 |
| その他 | 8,140 | 9,212 |
| 貸倒引当金 | △617 | △529 |
| 流動資産合計 | 107,685 | 102,706 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 30,742 | 30,519 |
| 減価償却累計額 | △14,315 | △13,409 |
| 建物及び構築物(純額) | 16,426 | 17,110 |
| 機械装置及び運搬具 | 20,996 | 20,670 |
| 減価償却累計額 | △16,289 | △15,140 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 4,706 | 5,529 |
| 土地 | 8,551 | 8,579 |
| 建設仮勘定 | 1,624 | 646 |
| その他 | 17,126 | 16,055 |
| 減価償却累計額 | △12,479 | △11,070 |
| その他(純額) | 4,646 | 4,984 |
| 有形固定資産合計 | 35,955 | 36,850 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2,223 | — |
| その他 | 1,067 | — |
| 無形固定資産合計 | 3,290 | 2,540 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 44,838 | 37,648 |
| 長期貸付金 | 909 | 1,024 |
| 前払年金費用 | 194 | 489 |
| 繰延税金資産 | 497 | 772 |
| その他 | 2,283 | 2,508 |
| 貸倒引当金 | △137 | △139 |
| 投資その他の資産合計 | 48,585 | 42,303 |
| 固定資産合計 | 87,831 | 81,695 |
| 資産合計 | 195,516 | 184,401 |

(単位:百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,534 | 9,796 |
| 短期借入金 | 7,030 | 7,180 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,890 | 54 |
| 未払法人税等 | 841 | 622 |
| 繰延税金負債 | 14 | 27 |
| 賞与引当金 | 902 | 1,758 |
| 製品保証引当金 | 1,522 | 1,305 |
| 受注損失引当金 | 10 | 53 |
| その他 | 5,507 | 5,947 |
| 流動負債合計 | 30,253 | 26,744 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,411 | 3,888 |
| 繰延税金負債 | 7,640 | 4,480 |
| 退職給付引当金 | 612 | 488 |
| 役員退職慰労引当金 | 55 | 73 |
| その他 | 2,963 | 2,951 |
| 固定負債合計 | 12,682 | 11,882 |
| 負債合計 | 42,936 | 38,626 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 19,556 | 19,556 |
| 資本剰余金 | 28,371 | 28,371 |
| 利益剰余金 | 107,414 | 105,524 |
| 自己株式 | △9,207 | △9,201 |
| 株主資本合計 | 146,134 | 144,250 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 12,865 | 7,832 |
| 為替換算調整勘定 | △7,740 | △7,363 |
| 評価・換算差額等合計 | 5,124 | 469 |
| 少数株主持分 | 1,321 | 1,054 |
| 純資産合計 | 152,580 | 145,774 |
| 負債純資産合計 | 195,516 | 184,401 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 95,937 | 85,006 |
| 売上原価 | 62,858 | 59,139 |
| 売上総利益 | 33,078 | 25,866 |
| 販売費及び一般管理費 | 23,028 | 21,232 |
| 営業利益 | 10,050 | 4,634 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 719 | 366 |
| 受取配当金 | 768 | 662 |
| 為替差益 | — | 47 |
| 投資有価証券売却益 | 1,890 | 9 |
| 持分法による投資利益 | 51 | — |
| 売買目的有価証券運用益 | — | 660 |
| その他 | 472 | 552 |
| 営業外収益合計 | 3,902 | 2,298 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 257 | 178 |
| 為替差損 | 1,259 | — |
| 持分法による投資損失 | — | 252 |
| 売買目的有価証券運用損 | 548 | — |
| 控除対象外源泉税 | 122 | 91 |
| その他 | 539 | 184 |
| 営業外費用合計 | 2,727 | 706 |
| 経常利益 | 11,224 | 6,226 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2 | 6 |
| 特別利益合計 | 2 | 6 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 139 | 38 |
| 固定資産売却損 | 0 | 19 |
| 減損損失 | 21 | — |
| 投資有価証券評価損 | 4,197 | 35 |
| たな卸資産評価損 | 186 | — |
| 事業整理損 | 223 | — |
| その他 | — | 14 |
| 特別損失合計 | 4,769 | 107 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,457 | 6,125 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 864 | 1,268 |
| 法人税等調整額 | 605 | 51 |
| 法人税等合計 | 1,469 | 1,320 |
| 少数株主利益 | 181 | 244 |
| 四半期純利益 | 4,806 | 4,560 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,457 | 6,125 |
| 減価償却費 | 4,656 | 4,447 |
| 減損損失 | 21 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,488 | △1,028 |
| 支払利息 | 257 | 178 |
| 売買目的有価証券運用損益(△は益) | — | △660 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △51 | 252 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △1 | 13 |
| 固定資産除却損 | 139 | 38 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △1,890 | △9 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 4,197 | 35 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 4,510 | △985 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △4,765 | 2,209 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 2,020 | 1,427 |
| その他 | △1,452 | △1,579 |
| 小計 | 12,612 | 10,463 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,520 | 1,043 |
| 利息の支払額 | △257 | △188 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △4,060 | 687 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 9,815 | 12,005 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △6,841 | △17,214 |
| 定期預金の払戻による収入 | 6,710 | 9,038 |
| 短期貸付けによる支出 | △12 | △91 |
| 短期貸付金の回収による収入 | 550 | 420 |
| 有価証券の取得による支出 | △2,547 | △843 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 2,552 | 2,438 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,898 | △3,060 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 135 | 73 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △372 | △135 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,811 | △481 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 3,971 | 31 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △198 | — |
| 長期貸付けによる支出 | △105 | △220 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 164 | 70 |
| 事業譲受による支出 | — | △1,408 |
| その他 | 52 | 89 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,649 | △11,291 |

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △296 | 484 |
| 長期借入れによる収入 | 1,024 | 466 |
| 長期借入金の返済による支出 | △39 | △39 |
| 自己株式の取得による支出 | △4,070 | △5 |
| 配当金の支払額 | △3,272 | △2,674 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △51 | △52 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △6,707 | △1,821 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △2,610 | △364 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,150 | △1,471 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 27,700 | 27,329 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 26,550 | 25,858 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

| | 光応用 製品事業 (百万円) | 産業機械およ びその他事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消 去 または全社 (百万円) | 連 結 (百万円) |
|----------------------------|----------------------|---------------------------|------------|-----------------------|--------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 93,507 | 2,429 | 95,937 | — | 95,937 |
| (2) セグメント間の内部売上高 または振替高 | 4 | 13 | 17 | (17) | — |
| 計 | 93,512 | 2,442 | 95,955 | (17) | 95,937 |
| 営業利益 | 9,950 | 98 | 10,048 | 1 | 10,050 |

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

| | 光応用 製品事業 (百万円) | 産業機械およ びその他事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消 去 または全社 (百万円) | 連 結 (百万円) |
|----------------------------|----------------------|---------------------------|------------|-----------------------|--------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 83,247 | 1,758 | 85,006 | — | 85,006 |
| (2) セグメント間の内部売上高 または振替高 | — | 49 | 49 | (49) | — |
| 計 | 83,247 | 1,808 | 85,055 | (49) | 85,006 |
| 営業利益 | 4,600 | 31 | 4,632 | 1 | 4,634 |

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の市場における使用目的に応じて、光応用製品事業、産業機械およびその他事業に区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

光応用製品事業……………ハロゲンランプ、クセノンランプ、超高压UVランプ、映画館用映写機及び
関連装置、紫外線硬化装置、各種露光装置、エキシマランプ及び関連装置
産業機械およびその他事業……射出成形機、食品包装機械等

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

| | 日 本 (百万円) | 北 米 (百万円) | ヨーロッパ (百万円) | ア ジ ア (百万円) | 計 (百万円) | 消 去 または全社 (百万円) | 連 結 (百万円) |
|------------------------|--------------|--------------|----------------|----------------|------------|-----------------------|--------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 36,056 | 32,466 | 4,394 | 23,020 | 95,937 | — | 95,937 |
| (2) セグメント間の内部売上高または振替高 | 14,127 | 537 | 962 | 2,845 | 18,471 | (18,471) | — |
| 計 | 50,183 | 33,003 | 5,356 | 25,865 | 114,409 | (18,471) | 95,937 |
| 営業利益 又は営業損失(△) | 5,522 | 693 | △267 | 3,937 | 9,885 | 165 | 10,050 |

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

| | 日 本 (百万円) | 北 米 (百万円) | ヨーロッパ (百万円) | ア ジ ア (百万円) | 計 (百万円) | 消 去 または全社 (百万円) | 連 結 (百万円) |
|------------------------|--------------|--------------|----------------|----------------|------------|-----------------------|--------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 26,354 | 35,310 | 4,071 | 19,269 | 85,006 | — | 85,006 |
| (2) セグメント間の内部売上高または振替高 | 12,343 | 2,372 | 599 | 4,105 | 19,420 | (19,420) | — |
| 計 | 38,697 | 37,683 | 4,671 | 23,374 | 104,426 | (19,420) | 85,006 |
| 営業利益 又は営業損失(△) | △7 | 1,537 | △101 | 3,250 | 4,679 | (45) | 4,634 |

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 北米……………アメリカ、カナダ
- (2) ヨーロッパ……オランダ、ドイツ、イギリス、フランス
- (3) アジア……………中国、台湾、韓国、フィリピン、シンガポール

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

| | 北 米 | ヨーロッパ | ア ジ ア | その他の地域 | 計 |
|--------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 21,170 | 10,874 | 29,407 | 945 | 62,397 |
| II 連結売上高(百万円) | | | | | 95,937 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 22.1 | 11.3 | 30.7 | 1.0 | 65.0 |

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

| | 北 米 | ヨーロッパ | ア ジ ア | その他の地域 | 計 |
|--------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 18,938 | 12,124 | 27,506 | 1,300 | 59,869 |
| II 連結売上高(百万円) | | | | | 85,006 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 22.3 | 14.3 | 32.4 | 1.5 | 70.4 |

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米……………アメリカ、カナダ

(2) ヨーロッパ……………オランダ、ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア……………中国、台湾、韓国、フィリピン、シンガポール、インド

(4) その他の地域……………アルゼンチン、ブラジル、メキシコ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。